



使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。



# ビタミンC「タケダ」

## ビタミンC製剤

### 特徴

第3類医薬品

- ビタミンC(アスコルビン酸)とビタミンCのカルシウム塩(アスコルビン酸カルシウム)にビタミンB<sub>2</sub>を配合したビタミンC製剤です。
- 6錠(15歳以上の1日最大服用量)中にビタミンC 2,000mg、カルシウム68mgを含みます。
- ナトリウムを含まない、服用しやすい黄色の小型錠です。



C-Ca:アスコルビン酸カルシウム

ビタミンC 2,000mg  
カルシウム 68mg

6錠(15歳以上の1日最大服用量)中に含みます。

### ⚠ 使用上の注意



#### 相談すること

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症 状                     |
|------|-------------------------|
| 消化器  | 吐き気・嘔吐、胃部不快感、胃部膨満感、食欲不振 |

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること  
下痢

- 1カ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

### 効能

- 次の場合のビタミンCの補給  
肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時、老年期

- 次の諸症状の緩和  
しみ、そばかす、日やけ・かぶれによる色素沈着

- 次の場合の出血予防  
歯ぐきからの出血、鼻出血

「ただし、上記2および3の症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師、薬剤師または歯科医師に相談すること。」

### 用法・用量

次の量を、食後に水またはお湯で、かますに服用すること。

| 年齢      | 1回量     | 1日服用回数 |
|---------|---------|--------|
| 15歳以上   | 1~3錠    |        |
| 11歳~14歳 | 1~2錠    | 2回     |
| 7歳~10歳  | 1錠      |        |
| 7歳未満    | 服用しないこと |        |

<用法・用量に関する注意>

(1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに

服用させること。

(2)用法・用量を厳守すること。



(裏面へ続く)

## 成 分 6錠(15歳以上の1日最大服用量)中

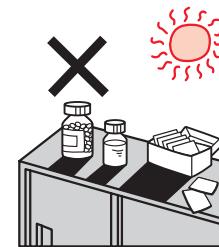
| 成 分  | 含 量                                |
|--|------------------------------------|
| ビタミンCとして<br>〔アスコルビン酸(ビタミンC)<br>アスコルビン酸カルシウム<br>リボフラビン酪酸エステル(ビタミンB <sub>2</sub> 酪酸エステル) | 2,000mg<br>1,400mg<br>726mg<br>6mg |
| 添加物 : 部分アルファー化デンプン、ステアリン酸Mg、トウモロコシデンプン   |                                    |

### <成分に関連する注意>

- (1) 尿および大便の検査を受ける場合には、本剤を服用していることを医師に知らせること(尿および大便の検査値に影響をおよぼすことがある)。
- (2) 本剤の服用により尿が黄色くなることがあります、リボフラビン酪酸エステルによるものなので心配ありません。

## 保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。なお、本剤はとくに吸湿しやすい製剤なので、服用のつどビンのフタをしっかりとしめること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (4) ビンの中の詰め物は、フタをあけた後はすぐのこと(詰め物を再びビンに入れると湿気を含み品質が変わるものとなる。詰め物は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するためのものである)。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (6) 箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入すること。
- (7) 一度開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安になるべくすみやかに服用すること。



## マメ知識

### ビタミンCについて

- ほとんどの動物は体内でビタミンCをつくることができますが、ヒト・サルなどはつくりだすことができません。
- ビタミンCが多く必要になる肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時や老年期のビタミンCの補給に役立ちます。
- シミ・ソバカスなどの緩和作用がよく知られています。また、細胞と細胞をつなぐコラーゲンの生成に必要で、血管壁を丈夫にし、歯ぐきからの出血や鼻出血を予防します。
- 水溶性なので体内に蓄積される量が少ないビタミンです。

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申しあげます。

武田薬品工業株式会社「お客様相談室」フリーダイヤル 0120-567-087  
受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

なお、タケダ健康サイトでは、多くの健康情報や症状・疾患の情報をわかりやすく紹介しています。

タケダ健康サイト

検索

<http://takeda-kenko.jp>

製造販売元  武田薬品工業株式会社

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号